

## 第26回青年対策交流集会に参加して

全港湾東北地方ひたち支部青年女性部

副部長 酒井 人士

一日目は「各協定について」松永書記長から三六協定、産別協定のオルグをいただきました。自分は三六協定、産別協定は文言では知っていましたがいざ何のことだと言われると全く説明できないなと思いました。ですが、分かりやすい資料をもとにオルグを受けて三六協定は残業時間や月の休日など三六協定があることにより過労死など減らし自分たちを守るのにとっても重要な協定だと学びました。また、三六協定を使い会社側との交渉にも役に立つ事があると聞き色々な役割があるなと感じました。産別協定は業界全体で決めるルール、基準がありストライキなどの交渉力が強かったり賃上げにも重要であり自分たちが働くのにとっても大事な協定であることを学びました。

二日目は「災害時における港湾従事者について」千葉中執、樋口中執からオルグをいただきました。当時の災害時の写真など初めて見るものが多く、自分も東日本大震災を経験しているので風化させることなくしっかり伝えて行こうと思います。また、災害時判断力が欠けてしまうと思うので曖昧ではなく避難経路など常に頭に入れて仕事に努めていきたいなと思います。分散会でも他支部の話や色々な意見交換が出来てとても有意義な時間になりました。

レクリエーションのドッチボールはかなり盛り上がりみんな本気だったので楽しかったです。優勝してしまいすいませんでした。懇親会も分散会班のグループだったですがお酒をかわし打ち解けて楽しかったです。横のつながりがまた増えて嬉しかったです。

今回講師を務めていただいた中央本部の皆様、準備から進行までしていただいた関東地方の皆様お忙しい中本当にありがとうございました。